



本社（2018年に竣工）

- 本社所在地：大阪府大阪市淀川区
- 事業概要：マーガリン、冷凍パイ生地、タルト等の製造及び販売
- 常時使用する従業員：185名（2025年5月時点）
- 現在の売上高：52億円（2025年5月期）
- 法人番号：2120001059187
- Web：Webサイトなし

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
筏 由加子

## 「半歩先の発想で、市場をつくる。」

当社は、日本で初めてマーガリンを製造したリボン食品(株)の製造子会社として設立されました。いつの時代も「ユニーク」であり続ける企業であることを目指しています。私たちが掲げる100億宣言は、単なる数値の目標ではありません。半歩先の未来を読み、まだ誰も手を付けていない価値を形にする、その積み重ねが成長の証です。当社は、菓子やケーキ職人の手間を省く製品として、業務用「冷凍パイ生地」「タルト」を他社に先駆けいち早く商品化してきました。現在、国内の人手不足に対応していくため「冷凍パイ生地」「タルト」の増産を計画しています。さらに、世界中に日本の「マーガリン」広げていく構想もスタートしています。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

- ◆2031年に売上高100億円を達成し、2034年には150億円の売上を計画しています。
- ◆2028年～2031年：冷凍パイ生地およびタルトでの売上を大幅に伸ばし、売上100億円を計画。
- ◆2030年～2034年：マーガリンについても売上を大幅に拡大し、マーガリン、冷凍パイ生地、タルトの3事業の相乗効果にて売上150億円を計画。

### 課題

- ◆100億円突破にむけて「冷凍パイ生地」「タルト」の増産体制構築と菓子メーカーやレストラン、ケーキ屋さん等に向けた販売戦略の立案と実行。
- ◆150億円目標に向けて「パイ生地」と「タルト」の原料となる「マーガリン」の増産体制構築と新たな市場として東南アジア等の海外展開の実施。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

直近の計画として、2027～2028年に「冷凍パイ生地」「タルト」の生産能力強化、冷凍パイ生地とタルトの原料ともなる「マーガリン」の商品開発力強化を実施します。さらに、2031年に「マーガリン」の新工場を建設し、生産能力を大幅に伸ばしていきます。「マーガリン」「冷凍パイ生地」「タルト」の3製品での相乗効果をも高める設備投資を計画的に実施していきます。100億は“ゴール”ではなく“起点”。そして、その先の150億を見据えて活動してまいります。

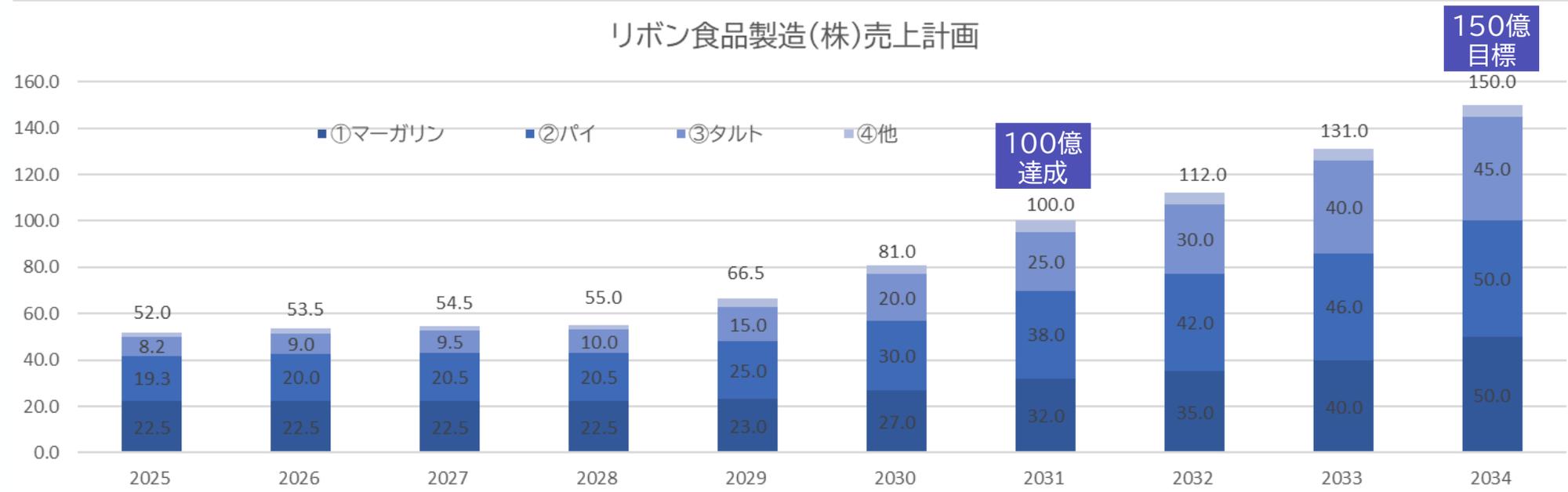
### 実施体制

- ◆社長直轄でのプロジェクト体制の構築
- ◆冷凍パイ生地生産体制強化
  - ・新規生産ラインの増強⇒生産能力を2倍に増強
- ◆タルトの生産体制強化
  - ・ロボットによる自動化⇒生産能力を2.5倍に増強
- ◆マーガリン商品開発力強化と生産体制強化
  - ・マーガリンの商品開発機能強化による新市場開拓
  - ・極力手作業を無くした新工場の建設⇒生産量大幅増

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円からその先へ、売上目標と投資計画

リボン食品製造(株)売上計画



売上計画	2025年(現状)	2028年(基準年)	2031年	2034年
①マーガリン	22.5億	22.5億	32.0億	50.0億
②冷凍パイ	19.3億	20.5億	38.0億	50.0億
③タルト	8.2億	10.0億	25.0億	45.0億
④その他	2.0億	2.0億	5.0億	5.0億

パイ・タルトの大幅増

マーガリン・パイ・タルトの相乗効果で拡大

投資計画	2028年(基準年)	2031年
パイ増産投資	○	○
タルト増産投資	○	○
マーガリン商品開発強化	○	○
マーガリン新工場投資	○	○